

編集後記

教育関係者にとって、4月は心はずむ季節です。新入生の全身に漂う緊張感は教育者としての責任感を揺さぶり、進級、留年により顔ぶれが変化したクラスのもつ緊迫感は、マンネリ化しやすい授業を引き締めてくれます。新学期にふさわしい「医療技術者教育」が本号の特集です。

各著者は専門職の教育問題に取り組んでおられる方々で、いずれも読みごたえのある論文ばかりです。佐藤氏の論文は、近年急増した医療技術短期大学部でのPT・OT教育誕生の経緯や目的を知るうえでたいへん興味深い。奈良氏と鷺田氏は、豊富な資料を駆使しながら現状と展望を論じられておられ、当事者ならではの意気込みと迫力を感じさせてくれます。牛場氏は学生選抜、国家試験、卒業教育も含めて、質を重視した医学教育を目指すときの問題点を総合的に論じておられ、貴重な示唆が得られる論文です。前原・江守両氏は准看護課程から修士課程までを内包する看護教育制度の全容を提示され、歴史のある看護教育のもつ規模

の大きさ深刻さを明確にしてくれました。

また、各著者は臨床教育の問題を指摘しておられ、牛場氏が言う「インターの廃止は正に関係者の医学教育への関心の不足に根ざしたもの……」の、二の舞にならぬよう、PT・OTとしても自戒したいものです。教育は百年の計と言われるほど超長期的な理念や哲学に支えられる面と、具体的な制度で規定されるきわめて現実的な面とをもっています。この両者が統合されていないと、その時代の社会的要請から実施された教育制度が一人歩きをするようになり、看護教育の歴史が物語るように、やがてさまざまな弊害が生じます。

PT・OTの指定規則が、20数年ぶりに改訂されるという。後世に禍根を残さぬよう、当事者一人一人が教育への関心を持ち結ぶのに、この特集が少しでも役だてば幸いです。

(富岡 詔子)

<編集顧問>

天 児 民 和
九州労災病院名誉院長

五 味 重 春
東京都立医療技術短大長

砂 原 茂 一
国立療養所東京病院名誉院長

津 山 直 一
国立身体障害者リハビリ
センター総長

(五十音順、以下同じ)

<編集委員>

上 田 敏
東大リハビリ部

荻 島 秀 男
ペインリハビリテーシ
ョンクリニック高島平
整形外科

大 喜 多 潤
兵庫県玉津福祉センター

寺 山 久 美 子
東京都立医療技術短大

富 岡 詔 子
信州大学医療技術短大

奈 良 勲
金沢大学医療技術短大

福 屋 靖 子
筑波大学

松 村 秩
東京都立医療技術短大

<編集同人>

池 松 洋 子

岩 崎 テル 子

宇 都 宮 初 夫

金 子 誠 喜

鎌 倉 矩 子

木 村 信 子

菊 地 延 子

小 嶋 裕

斎 藤 み ち 子

鈴 木 明 子

高 橋 正 明

田 口 順 子

橋 元 隆

古 川 宏

松 沢 博

宮 崎 和 子

宮 前 珠 子

山 田 貞 雄

矢 谷 令 子

理学療法と作業療法

(第22巻 第4号)

1988年4月15日発行(毎月1回15日発行)

1部定価 1,350円(配送料60円)

{ 年ぎめ予約購読料 15,120円 }
(送料弊社負担)

発 行 株式会社 医学書院

代 表 者 金原 優

〒113-91 東京都文京区本郷5-24-3

電話 社内案内 (03) 817-5600

本誌編集室直通 (03) 817-5703

(担当: 渡邊・細田)

販売部直通 (03) 817-5659・5660

広告室直通 (03) 817-5696

ファクシミリ (03) 815-7802

振替口座 東京 7-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話(03)637-0005

広告申込所 (株)医薬広告 電話(03)814-1971

Published by IGAKU-SHOIN Ltd. 5-24-3 Hongo, Bunkyo-ku, Tokyo © 1988, Printed in Japan

本誌の内容を無断で複写・複製・転載すると、著作権・出版権の侵害となることがありますので御注意ください。